

---

# 世界一幸せな火と煙

伊東 光

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

世界一幸せな火と煙

### 【Nコード】

N6843D

### 【作者名】

伊東 光

### 【あらすじ】

決して「無いとは言えない」悲しい少女のダークストーリー。

ちいさな、家が在ります。

女の子がいます。

男の子がいました。

赤ん坊がいました。

お母さんがいました。

お父さんはいませんでした。

女の子は学校に行きます。

男の子は学校に行こうとしません。

赤ん坊は寝ています。

お母さんも寝ています。

お父さんはいませんでした。

女の子は遊びに行きます。

男の子は誘われても返事をしません。

赤ん坊はまだ、寝ています。

お母さんは、家でお留守番します。

お父さんはいませんでした。

夜です。

女の子は台所にいます。

男の子はソファの上に寝転がっています。

赤ん坊は寝ているでしょう。

お母さんは床で寝転がっています。

女の子以外、誰も働こうとしません。

でも、女の子は愚痴も言わずに黙々と働いています。

本当に、頑張り屋な女の子です。

お父さんはいませんでした。

女の子はお庭に出ます。

お父さんはいませんでした。

女の子は彼女たちの、今では彼女の、いえ、誰のモノでもない、ちいさな家に石油をかけました。

女の子はマツチに火をつけます。

お母さんは窓の内側からぼんやりと彼女を見つめます。

お母さんは何で怒らないんだろうかと、女の子は少し考えます。

答えなんて知っています。分かっていることを考えるのはちよつと苦痛です。

苦しいのは嫌なのに。だから、こうしたのに。それなのに苦しいなんて……。

赤はすぐに見えなくなりました。

男の子も、赤ん坊も、お母さんも。

白いのだって、どこかにいつて消えました。

お父さんも消えました。でも、と女の子は思います。私があの人を消さなくちゃ。

出てくるのは黒だけです。

黒い煙、黒い瞳、黒い髪。それでも、赤いワンピース。はじめは確かに白だったのに。

女の子は忘れました。

弟の名前。妹の顔。お母さんの手料理の味。

でも、覚えています。

爽快感。罪悪感。彼女の使命。

女の子は今日という日に、今日では無い名前を名付けます。火と煙がユラユラ昇ります。

だから今日は“幸せな火”です。  
いえ、“幸せになる日”です。

女の子は、もう、歩き始めていました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6843d/>

---

世界一幸せな火と煙

2010年10月10日22時51分発行